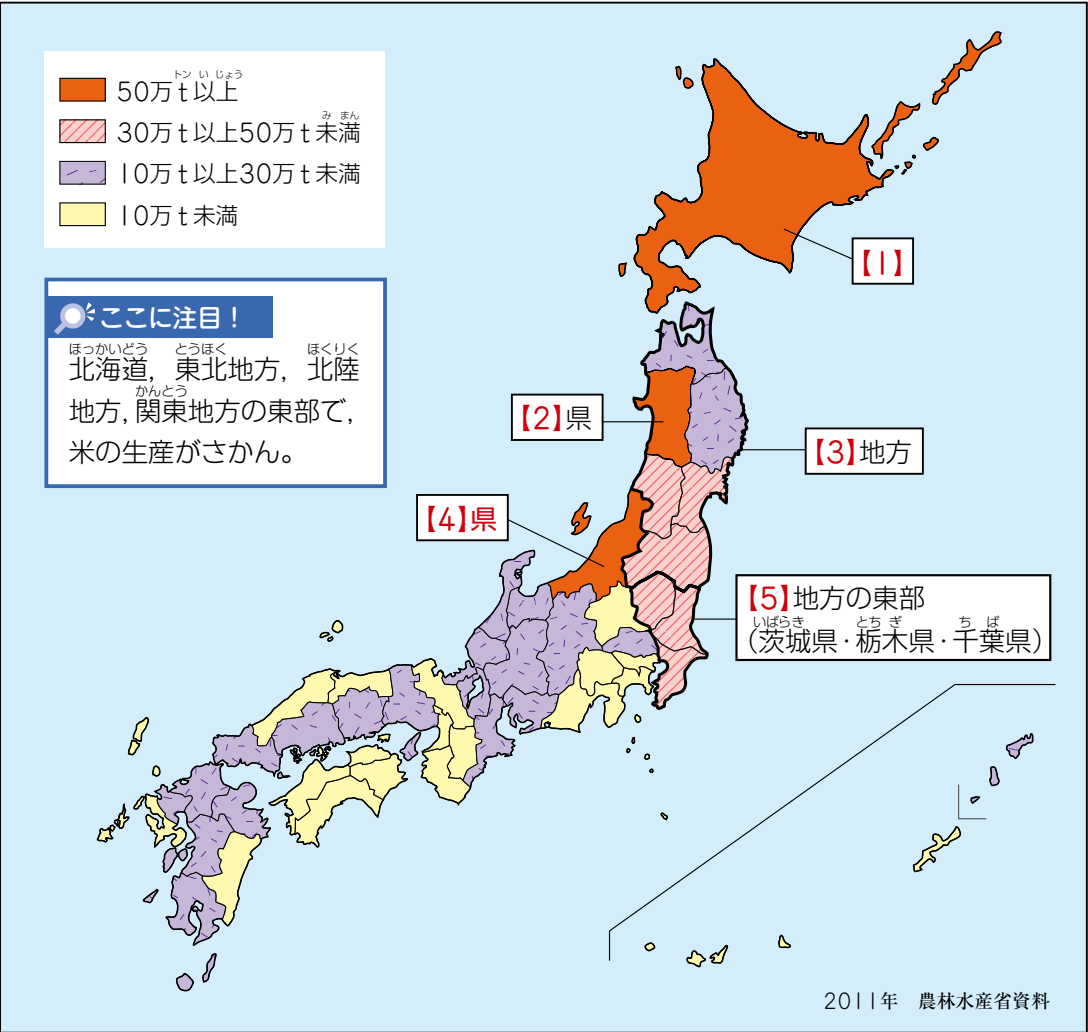


10 米・小麦の生産

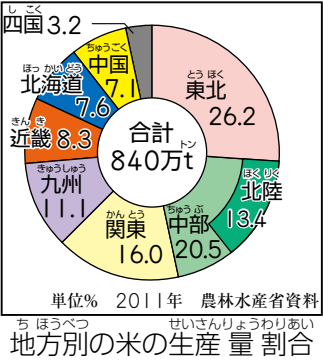


米や小麦の生産は、地形や気候といった自然環境が大きくえいしょうします。日本では、どのような地域で生産がさかんなのか、見ていきましょう。



都道府県別の米の生産量

都道府県別の米の生産量では、**【1】**と**【4】**県が、1位・2位の座を争っています。また、地方別に見ると、**【3】**地方や北陸地方（**【4】**県・富山県・石川県・福井県）、**【5】**地方の東部（茨城県・栃木県・千葉県）で、米の生産がさかんです。



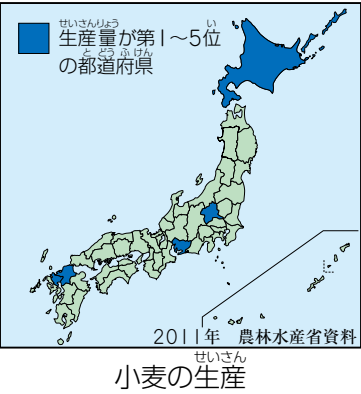
地方別の米の生産量割合

米は稲からとれる作物です。稲を栽培するには、広い土地とたくさんの水が必要です。そのため、米作りがさかんな地方では、大きな川が流れる広い平野や盆地が見られます。また、雪が多く降る**【3】**地方や北陸地方では、春になると大量の雪解け水が生じます。このことも、米作りがさかんな理由の一つになっています。

米作りのさかんな地方

地方	特徴
【1】	【6】 平野・上川盆地が中心。「きらら397」など寒さに強い品種の稲が栽培され、生産量がのびる。
【3】 地方	【2】 県をはじめ、地方全体で米の生産がさかん。秋田平野・庄内平野（山形県）などで米の単作地帯が広がる。
北陸地方	【4】 県の 【7】 平野などで、米の単作地帯が広がる。冬の雪の量が多いため、雪解け水も米作りに利用される。
【5】 地方の東部	茨城県・栃木県・千葉県などで米作りがさかん。

稲はもともと寒い気候には向いていませんでしたが、品種改良によって、**【1】**など寒い地域でもさかんに栽培されるようになりました。一方、小麦は、もともとすずしくてかわいた気候が向いているため、**【1】**で全国の70%近くが生産されます。比較的暖かい地域では、冬に育てる冬小麦の生産がさかんです。



小麦の生産

ポイント 米・小麦の生産がさかんな地域をおさえよう！

- 米の生産がさかんな都道府県…北海道・新潟県・秋田県
- 米の生産がさかんな地域…東北地方、北陸地方、関東地方の東部
- 小麦の生産がさかんな都道府県…北海道

入試ではここが問われる！

- 農作物の生産がさかんな都道府県をぬりつぶした地図が複数示され、米や小麦の生産量を示した地図がどれかが問われます。
- ある都道府県の米作りについての文が示され、当てはまる都道府県を地図から選ばせる問題が出されます。



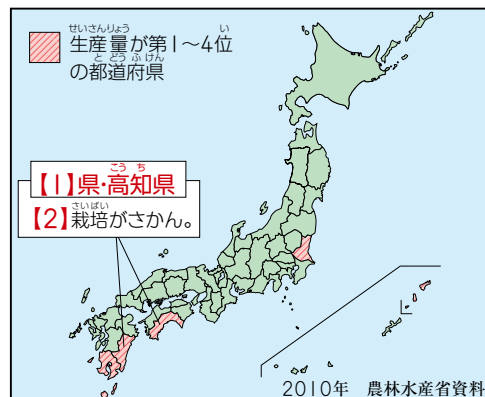
野菜の生産には、気候などの自然環境のほかに、人口が集まる地域とのきょうりなどが重要なポイントとなります。野菜生産のさかんな地域を見ていきましょう。

高知県や【1】県では、暖かい気候を生かし、ビニールハウスなどを利用して、ピーマン・きゅうりなどの【2】栽培がさかんです。また、【3】県や群馬県の高原では、すずしい気候を生かし、レタス・キャベツなどの高原野菜の【4】栽培がさかんです。どちらも、ほかの都道府県で野菜が旬となる時期とずらして出荷することができるため、高い値段で売ることができます。

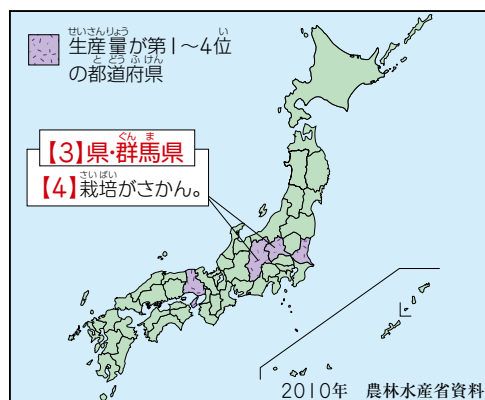
また、さまざまな野菜の生産を都道府県別に見ると、特徴的なこととして、【5】県・千葉県・愛知県・兵庫県など、人口の集中する地域のある地方や県で生産がさかんということが挙げられます。これらの県では、大都市の近くで生産し、新鮮な野菜を人口の多い地域に届ける【6】農業がさかんです。【5】県はピーマン・レタス・キャベツの生産量がいずれも日本有数ですし、愛知県・千葉県ではキャベツの生産がさかんです。

ここに注目！

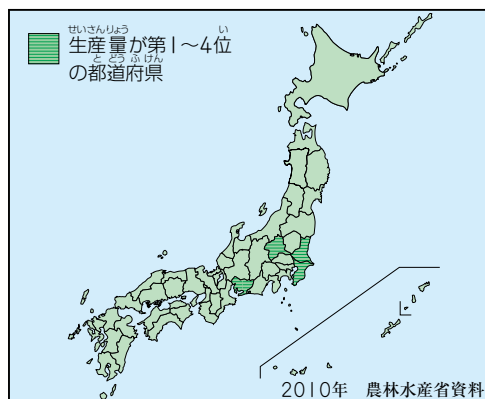
人口集中地域への近さや、すずしい気候、暖かい気候などが、野菜の生産に有利。



ピーマンの生産量の多い都道府県



レタスの生産量の多い都道府県

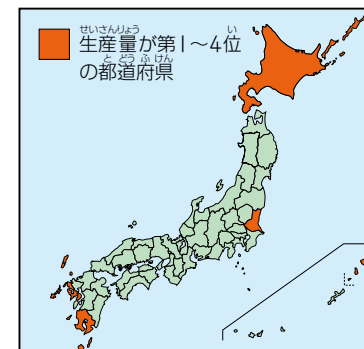


キャベツの生産量の多い都道府県

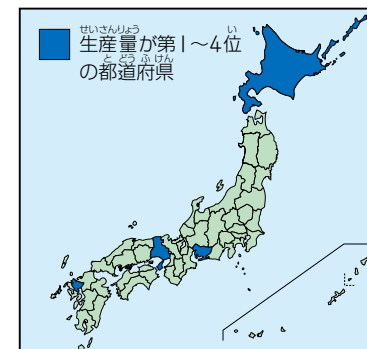
関連 ➡ 30 ページ 都道府県別の米の生産量

野菜の種類によって、生産がさかんな都道府県に特徴がありますので、その特徴をおさえておきましょう。【7】では広い土地を生かし、多くの種類の野菜の生産がさかんです。

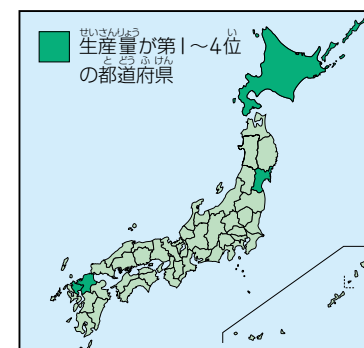
また野菜全体の生産額を見ると、【7】が全国で第1位（2009年）となっているほか、【5】県・千葉県・愛知県などが上位に来ます。



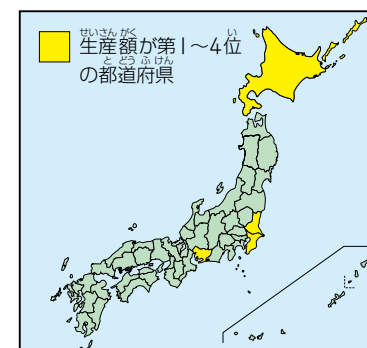
じゃがいも



たまねぎ



大豆



野菜全体

2010年（野菜全体は2009年）農林水産省資料

ポイント 野菜の生産がさかんな都道府県をおさえよう！

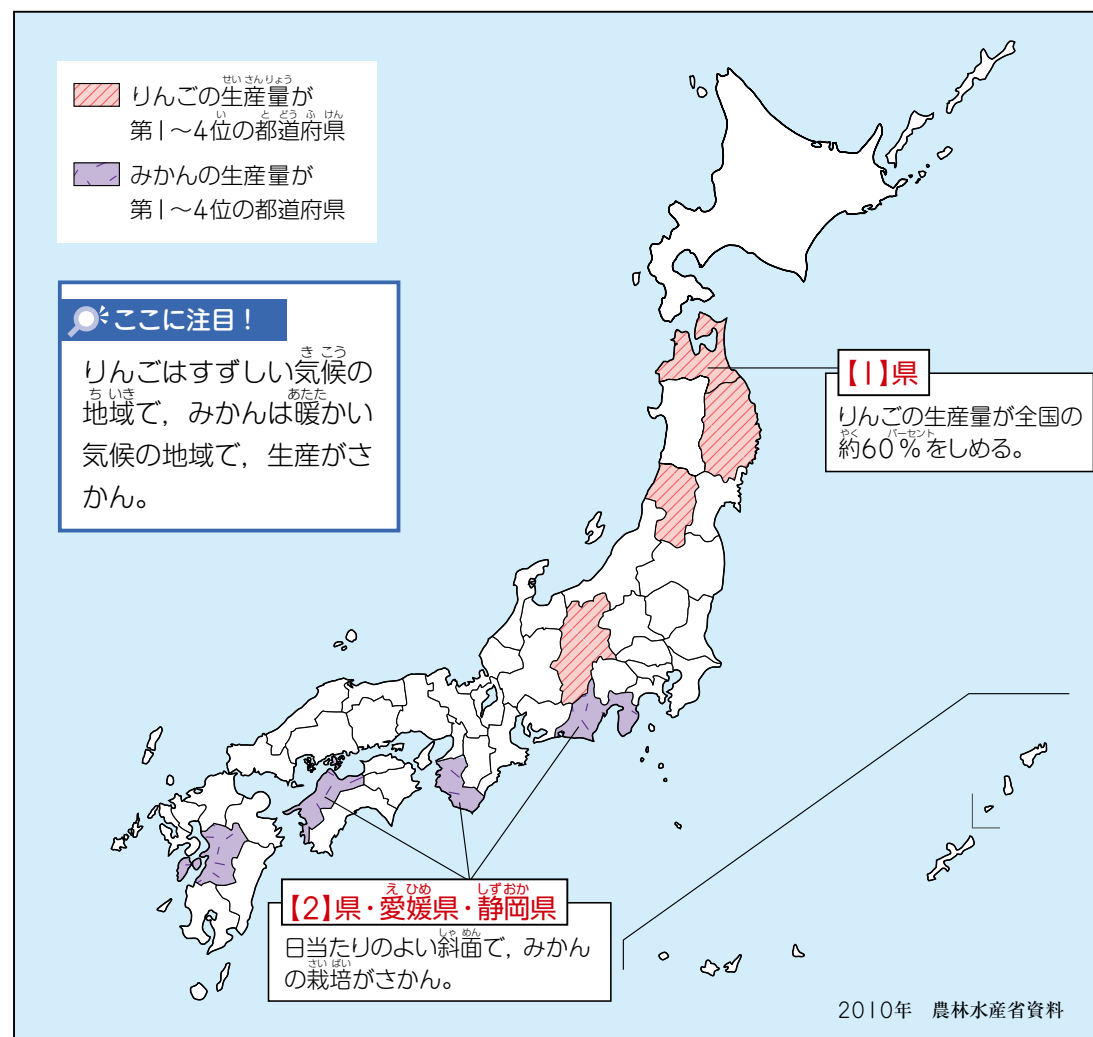
- ・促成栽培でピーマンなどの生産がさかん…高知県・宮崎県
- ・抑制栽培でレタスなどの生産がさかん…長野県・群馬県
- ・近郊農業で野菜の生産がさかん…茨城県・千葉県・愛知県
- ・野菜の生産額が多い…北海道

入試ではここが問われる！

- ・ある野菜の生産がさかんな都道府県をぬりつぶした地図が示され、何の野菜かが問われます。
- ・ある都道府県の野菜作りについての文が示され、当てはまる都道府県を地図から選ばせる問題が出されます。



果物についても、種類ごとに生産がさかんな都道府県の特徴が見られます。「この県が生産上位にあるから、果物の種類は〇〇」というように覚えておくことが重要です。入試でも問われやすいので、よくおさえておきましょう。



りんご・みかんの生産量の多い都道府県

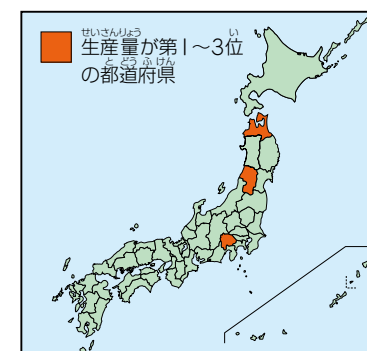
関連 ➡ 30 ページ 都道府県別の米の生産量

りんごの栽培には、すずしくて降水量が多くない気候が適しており、【1】県をはじめとする東北地方の県や、【3】県などで生産がさかんです。一方、みかんは、暖かい気候が適しています。【2】県・愛媛県・静岡県などの、日当たりのよい斜面でたくさん栽培されます。このように、果物の栽培には、気候が大きく関係しますので、生産がさかんな都道府県を、その気候の特徴とセットでおさ

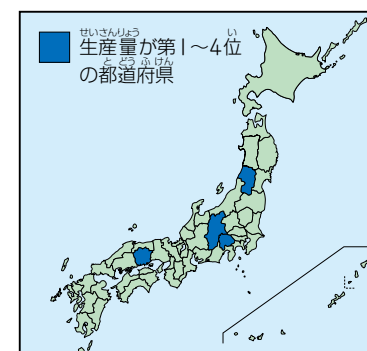
えておきましょう。

ほかの果物では、【4】は山形県、【5】は山梨県で生産がさかんです。ともに、昼夜の気温の差が大きく、降水量がそれほど多くない、盆地の気候が適しています。

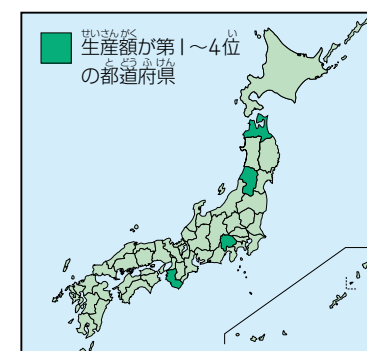
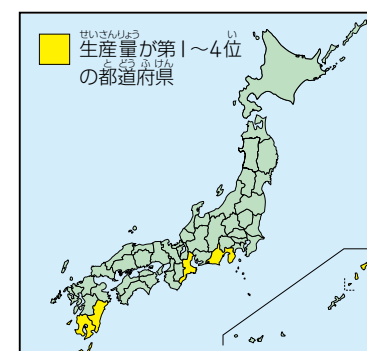
果物全体では、【1】県・【2】県・山梨県・山形県が生産額の上位をしめています。また、果物ではありませんが、茶の生産は【6】県・鹿児島県でさかんです。



さくらんぼ



ぶどう

くだものぜんたい
果物全体

茶

2010年（果物全体は2009年、茶は2011年）農林水産省資料

ポイント 果物の栽培がさかんな都道府県をおさえよう！

- ・りんごの生産がさかん…すずしい気候の青森県・長野県
- ・みかんの生産がさかん…暖かい気候の和歌山県・愛媛県・静岡県
- ・果物の生産額が多い…青森県・和歌山県・山梨県・山形県

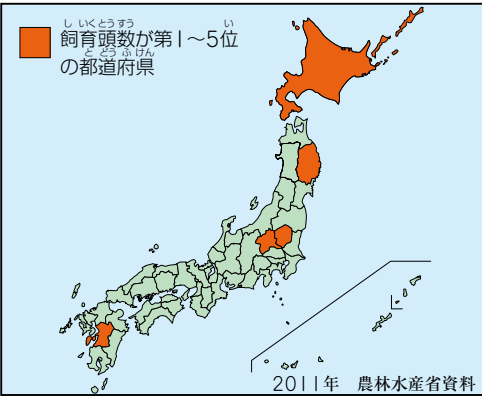
入試ではここが問われる！

- ・ある果物の生産がさかんな都道府県をぬりつぶした地図が示され、何の果物が問われます。
- ・ある都道府県の果物作りについての文が示され、当てはまる都道府県を地図から選ばせる問題が出されます。

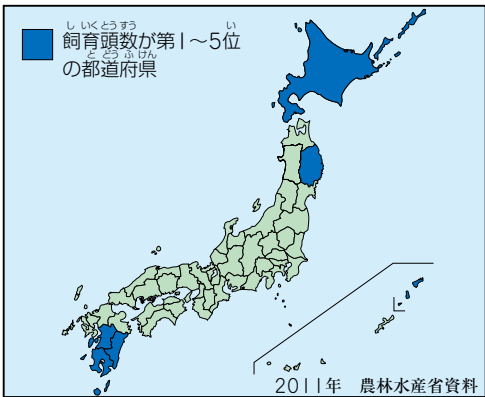
13

畜産業

乳用牛（乳牛）や肉用牛（肉牛），ぶた，にわとりなどを飼育して，乳や肉，卵などを生産する農業を畜産業といいます。どのような都道府県で畜産業がさかんなのか，見ていきましょう。



乳用牛の多いところ



肉用牛の多いところ

乳用牛を育て，牛乳やバター，チーズなどを生産する農業を【1】といいます。【2】では，広大な土地を利用して大規模な【1】が行われており，乳用牛の飼育頭数は他の都府県を大きく引きはなして全国一です。また，大消費地に近い，関東地方の【3】県や群馬県でも，乳用牛の飼育がさかんです。

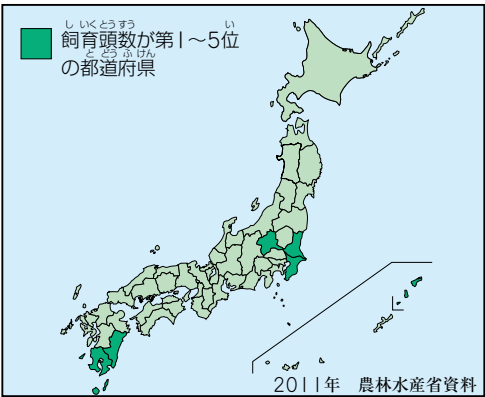
牛を放牧するのに都合のよい，広大な牧草地のある【2】は，乳用牛とともに肉用牛の飼育頭数も全国一です。また，【4】県・宮崎県・熊本県といった九州地方の県が上位をしめているのが特徴です。

家畜の都道府県別頭数

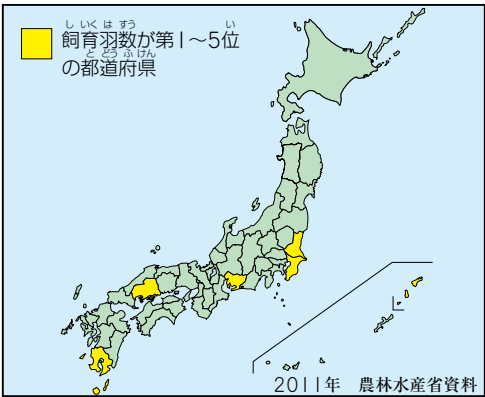
	乳用牛	肉用牛
1位	【2】 82.8万頭（56.4パーセント）	【2】 53.6万頭（19.4%）
2位	【3】県 5.3万頭（3.6%）	【4】県 36.1万頭（13.1%）
3位	岩手県 4.7万頭（3.2%）	宮崎県 24.0万頭（8.7%）
4位	熊本県 4.4万頭（3.0%）	熊本県 14.6万頭（5.3%）
5位	群馬県 3.9万頭（2.7%）	岩手県 10.9万頭（3.9%）

2011年 農林水産省資料

肉用牛の飼育がさかんな【4】県・宮崎県は，ぶたの飼育もさかんです。また，大消費地に近い【5】県・茨城県・群馬県が，ぶた飼育の上位をしめています。



ぶたの多いところ



卵用にわとりの多いところ

卵用にわとり（卵をとるために飼育しているにわとり）は，輸送にかかる時間や費用をおさえるため，大都市の近くでの飼育がさかんです。関東地方では茨城県や【5】県，中部地方では愛知県，中国地方では広島県，九州地方では【4】県において，多くの卵用にわとりが飼育されています。

家畜の都道府県別頭数・羽数

	ぶた	卵用にわとり
1位	【4】県 137.2万頭（14.0%）	茨城県 1312万羽（7.5%）
2位	宮崎県 76.6万頭（7.8%）	【5】県 1275万羽（7.2%）
3位	【5】県 65.5万頭（6.7%）	【4】県 990万羽（5.6%）
4位	茨城県 62.4万頭（6.4%）	愛知県 962万羽（5.5%）
5位	群馬県 61.0万頭（6.2%）	広島県 869万羽（4.9%）

2011年 農林水産省資料

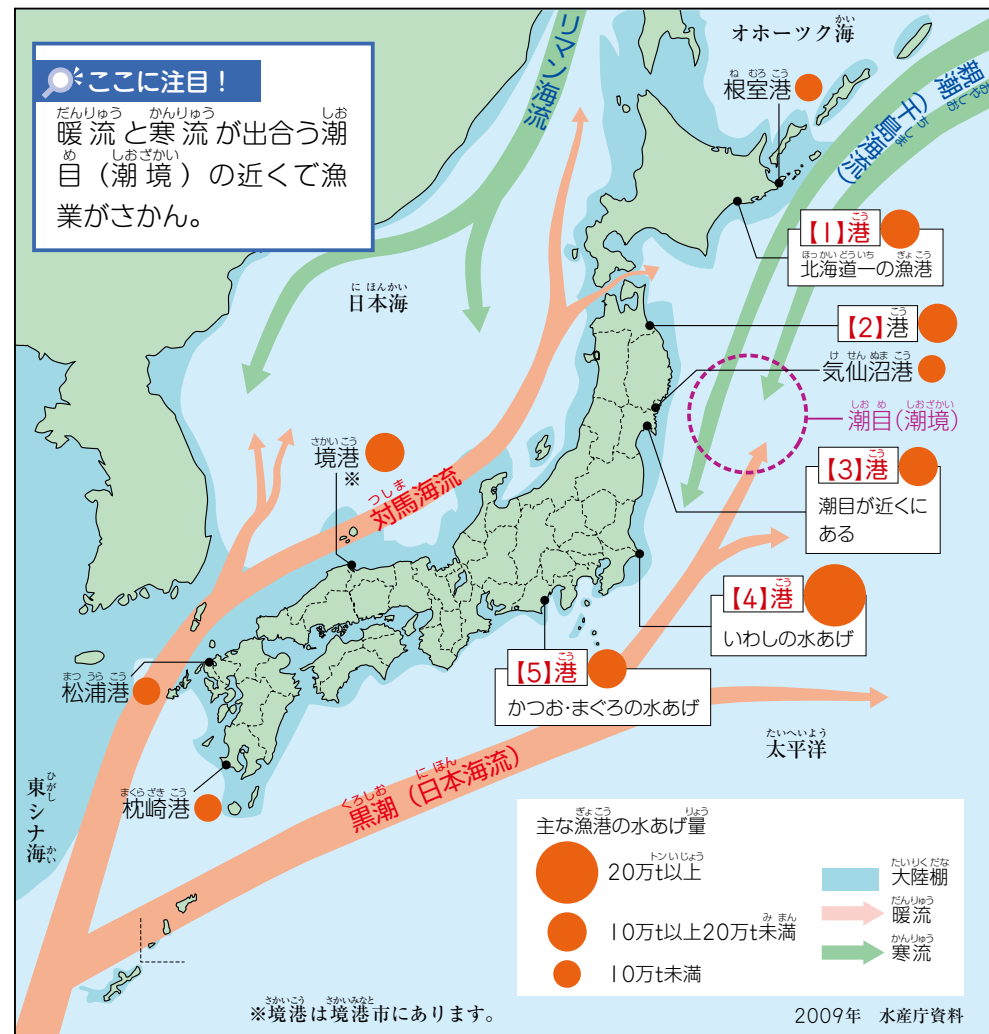
ポイント 北海道と鹿児島県に着目しよう！

- 北海道で飼育がとくにさかん…乳用牛・肉用牛
- 鹿児島県で飼育がとくにさかん…肉用牛・ぶた

入試ではここが問われる！

- 複数の地図やグラフから，特定の家畜の飼育数の多さを示したものを選ぶ問題や，地図とともに，「根釧台地」「シラス台地」といったキーワードをふくんだ文章を読んで，北海道・鹿児島県などの道県を判定する問題などが出されます。
- 高速道路などが示された地図を用いつつ，大都市の近くで卵用にわとりや乳用牛の飼育がさかんな理由が問われる場合があります。

海に囲まれた日本では、昔から漁業がさかんです。代表的な漁港、そこで水あげされる代表的な魚を見ていきましょう。



主な漁港

関連 ➡ 8 ページ 日本の領土

2009年現在、日本の中で水あげ量（魚を漁港にあげる量）が多い漁港として、**【4】港・【5】港・【2】港・【1】港**などが挙げられます。**【4】港**ではいわし、**【5】港**ではかつお・まぐろ、**【2】港**ではいか、**【1】港**ではたらの水あげが中心です。漁の方法としては、多くの漁港では、沖合の海で数日かけて行う**【6】漁業**や、小型船で日帰りで行う**沿岸漁業**が中心となっています。遠方の海に大型船で出かけて行う**遠洋漁業**の水あげは少なくなっていますが、**【5】港**では遠洋漁業が中心です。

漁業には、遠洋漁業・**【6】漁業**・沿岸漁業などの「とる漁業」のほか、養殖業・栽培漁業などの「つくり育てる漁業」があります。近年、「とる漁業」の水あげ量は減ってきており、「つくり育てる漁業」がますます重要になっています。養殖は、稚魚や小さな貝をいけすなどで育てて、大きくなったら出荷する漁業のことですが、日本ではほたて（**【7】**、**青森県**の陸奥湾など）・かき（**【8】県**・**宮城県**など）・真珠（**【9】県**・**長崎県**・**三重県**など）・ぶり（**【10】県**など）などの養殖が有名です。



ポイント 漁業で重要な場所をおさえよう！

- 水あげ量の多い漁港…**銚子港・焼津港・八戸港・釧路港**
- ほたての養殖…**北海道・青森県** かきの養殖…**広島県・宮城県**
- 真珠の養殖…**愛媛県・長崎県・三重県**

入試ではここが問われる！

- 日本地図に漁港や、養殖のさかんな地域が示され、漁港の名前や、何が養殖されているかが問われます。
- ある漁港の魚介類別の生産統計が示され、その漁港の位置を地図から選ぶ問題が出されます。

こうぎょう ち たい

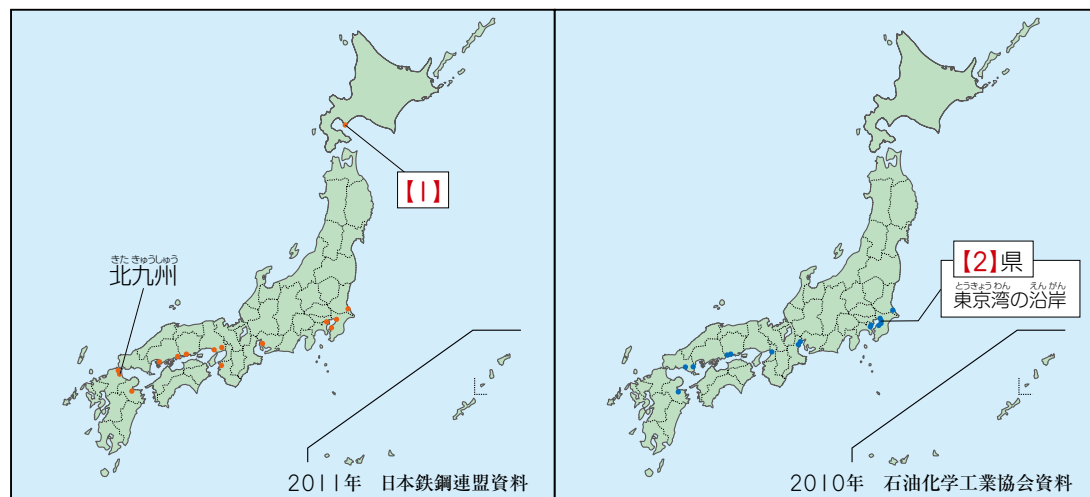
ここに注目！

工業地帯・工業地域は太平洋ベルトに集中。

41



工業の種類によって、製品を生産する工場などの分布にちがいが見られます。製鉄所（鉄鋼工場）や石油化学コンビナートなどの分布を見ながら、それぞれの産業がさかんな地域を確認していきましょう。



製鉄所の所在地

石油化学コンビナートの所在地

製鉄に必要な鉄鉱石や石炭を大量に船で海外から輸入し、重くて大きい鉄製品を主に船で輸送するため、大きな高炉のある製鉄所は太平洋ベルトの沿岸部に集中しています。鉄鋼業は愛知県・兵庫県・**[2]**県などでさかんですが、太平洋ベルトからはなれた**[1]**市（北海道）にも製鉄所は位置しています。また、北九州市（福岡県）には、明治時代に操業を開始し、日本の重化学工業の近代化に大きな役割を果たした官営の八幡製鉄所の流れをくむ製鉄所があります。

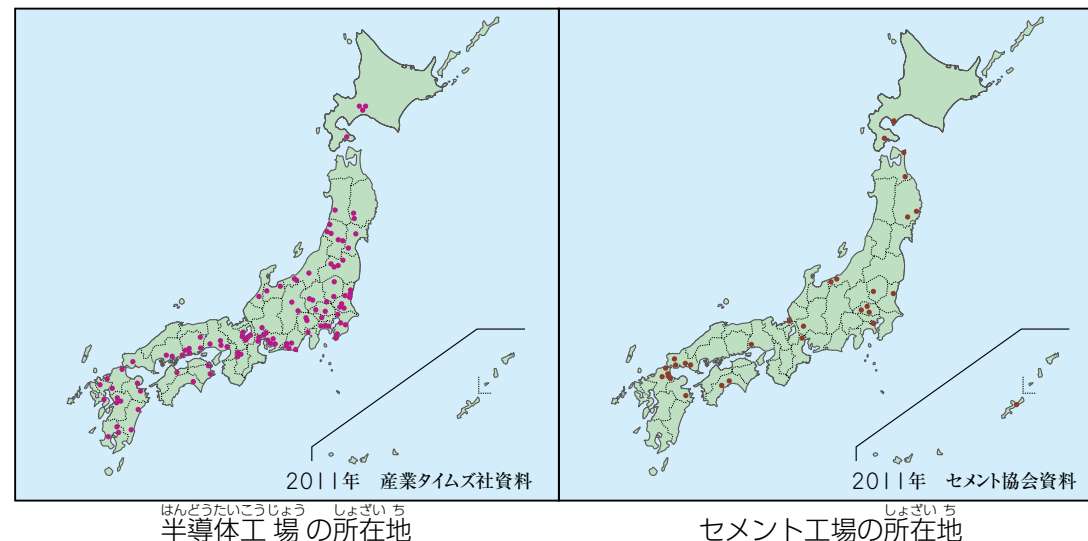
石油精製工場や石油化学工場などが集中する石油化学コンビナートは、原料となる石油を船で輸入するため、製鉄所と同様、太平洋ベルトの沿岸部に集中しています。東京湾に面した**[2]**県や神奈川県に多いなど、所在地の傾向が製鉄所とやや似ていますが、鉄鋼業がさかんな愛知県や兵庫県には石油化学コンビ



自動車工場の所在地

ナートは立地していない、といった特徴があります。

自動車工場も太平洋ベルトに集中していますが、沿岸部だけではなく、内陸部にも数多くの工場が立地しています。日本で自動車生産が最もさかんな都市である**[3]**市（愛知県）は、海に面していません。また、関東地方の内陸県である埼玉県や**[4]**県でも、自動車生産がさかんです。



半導体工場の所在地

セメント工場の所在地

ＩＣ（集積回路）などの半導体製品を生産する工場を半導体工場といいます。半導体工場は太平洋ベルトだけでなく、九州地方や東北地方など、広く全国に数多く立地しています。小型・軽量で高価という製品の特性上、トラックや飛行機での輸送に便利な**[5]**沿いや空港の近くに多くの工場があります。

セメント工場は主原料となる石灰石の産地の近くに集中しているのが特徴で、埼玉県・**[6]**県・福岡県に数多く立地しています。

ポイント 分布傾向のちがいに注目しよう！

- ・製鉄所…太平洋ベルトの沿岸部に集中
- ・石油化学コンビナート…太平洋ベルトの沿岸部に集中
- ・自動車工場…沿岸部だけでなく内陸部にも立地
- ・半導体工場…広く全国に分布
- ・セメント工場…石灰石の産地の近くに集中

入試ではここが問われる！

- ・工場などの分布を示した日本地図が示され、何の分布を示した地図かが問われます。

17

伝統工業と特色ある工業

近代以前から伝わってきた、すぐれた技術から生み出される手作りの製品を伝統的工芸品といい、材料や制作方法に地域の特色が見られます。また、伝統的工芸品をつくる工業を伝統工業といいます。この地域的特色を見ていきましょう。



主な伝統的工芸品

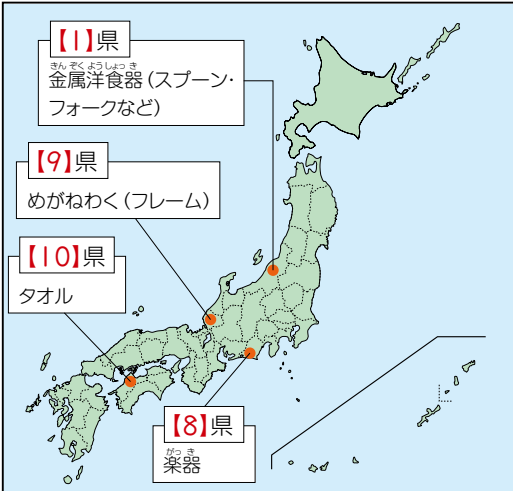
関連 ➡ 42 ページ 製鉄所の所在地 関連 ➡ 42 ページ 自動車工場の所在地

経済産業省によって、全国で200以上の品が、伝統的工芸品として指定されています。種類別に見ると、主なものに、陶磁器・漆器・織物・染色品などがあります。陶磁器は、土や石を原料とし、かまで焼き上げる器のことで、漆器は、おわん・おぼんの木地に、うるしを何度もぬった器です。織物は糸を織機にかけて織った布のこと、染色品は布を染めて色をつけたもののことです。

主な伝統的工芸品の種類、産地と品名

種類	産地と品名
陶磁器	九谷焼 (石川県), 瀬戸焼 (愛知県), 信楽焼 (滋賀県), 伊万里・有田焼 (佐賀県)
漆器	輪島塗 (石川県)
織物	桐生織 (群馬県), 小千谷ちぢみ (富山県), 西陣織 (京都府)
染色品	京友禅 (京都府)

近代以降生まれた工業にも、特定の地域に根ざしたものがあります。特定の地域に根ざした工業のことを、伝統工業もふくめて、地場産業と呼びます。この地域といえばこの製品といえるような特色のある製品を覚えておきましょう。



特色ある工業製品

ポイント 主な伝統的工芸品と産地について覚えよう！

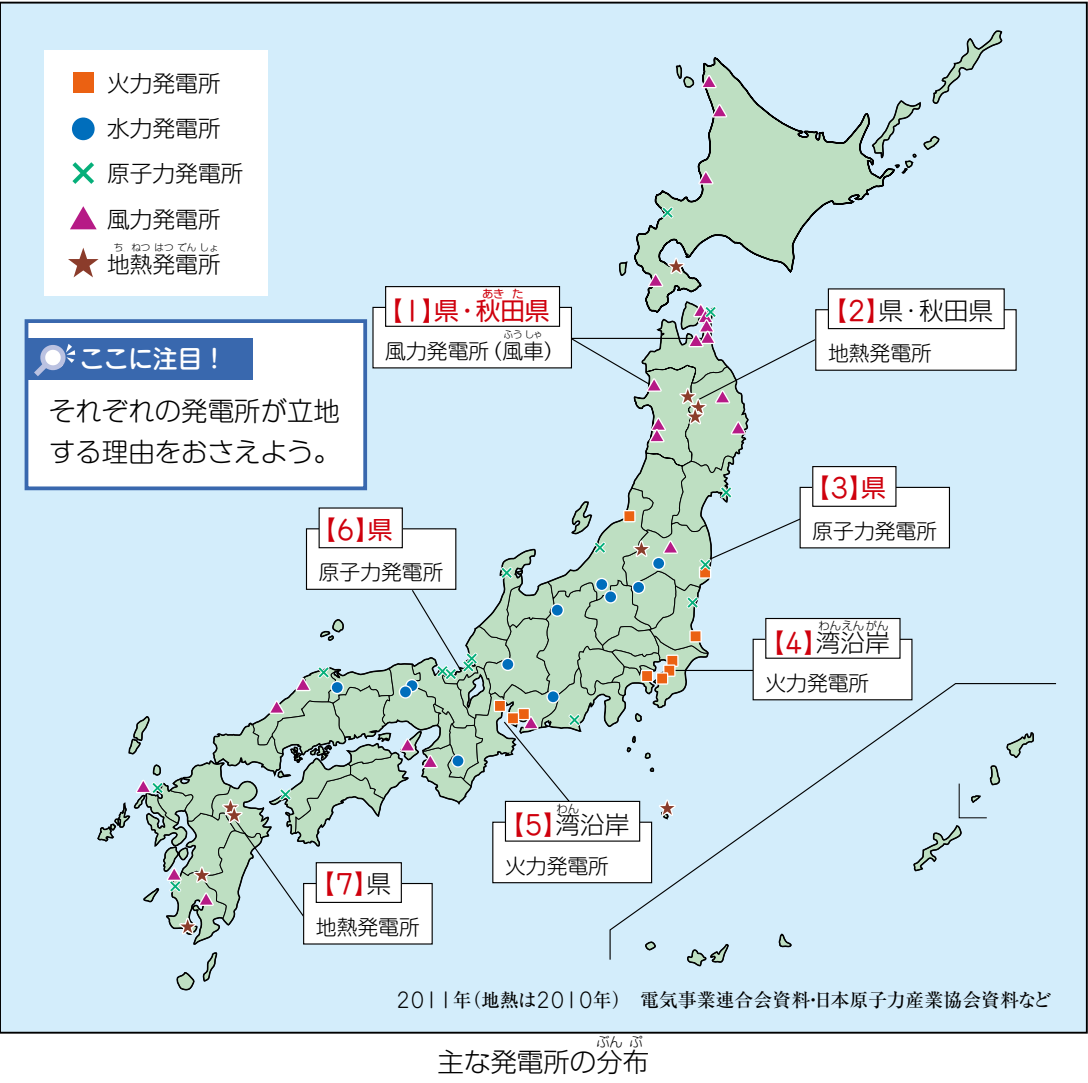
- 陶磁器…九谷焼 (石川県), 伊万里・有田焼 (佐賀県)
- 漆器…輪島塗 (石川県)
- 織物…西陣織 (京都府)

入試ではここが問われる！

- 日本地図に伝統的工芸品の産地が示され、それについて述べた文を組み合わせる問題が出されます。
- 地場産業の統計 (都道府県別生産割合) が示され、その地場産業の行われる地域を地図から選ぶ問題が出されます。

18 エネルギーと資源

日本の発電所の地理的分布の特徴を、発電の種類別におさえておきましょう。
また、資源の輸入相手国を確認しておきましょう。



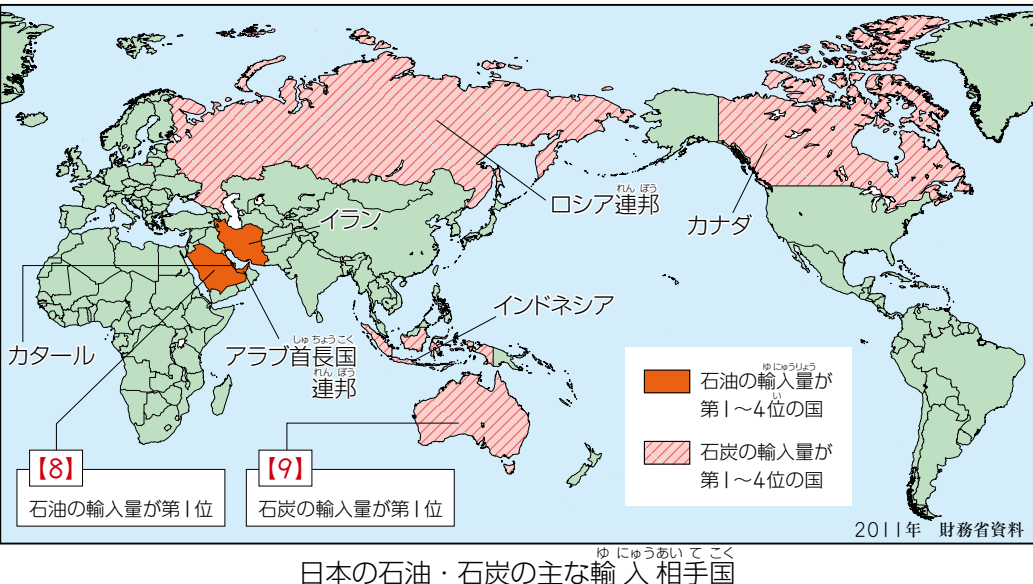
原子力発電所が多く立地する場所は、**【6】県（若狭湾沿岸）**や**【3】県**などの地盤の固い沿岸部です。2011年の東日本大震災により放射性物質がもれる事故が起こった福島第一原子力発電所は、廃止が決まりました。火力発電所は、工場が集中し、多くの電力を必要とする**【4】湾沿岸・【5】湾沿岸**などに多く造られています。水力発電所は、ダムを建設するのに適している山間部に多く造られています。
風力発電所（風車）は、風が強く、広い土地のある**【1】県・秋田県**の沿岸部

などに多く造られています。地熱発電所は、地中の高い熱を利用できる**【7】県・【2】県・秋田県**などで多く造られています。

発電所が多い主な場所

発電種類	主な場所
原子力発電所	【6】県（若狭湾沿岸）、【3】県
火力発電所	【4】湾沿岸・【5】湾沿岸
水力発電所	ダムを建設するのに適している山間部
風力発電所（風車）	【1】県・秋田県
地熱発電所	【7】県・【2】県・秋田県

日本は資源の少ない国で、エネルギーや工業原料となる資源の多くを、外国から輸入しています。石油と石炭の主な輸入相手国は、下の地図のとおりです。



ポイント 発電所の分布と、資源の輸入相手国についておさえよう！

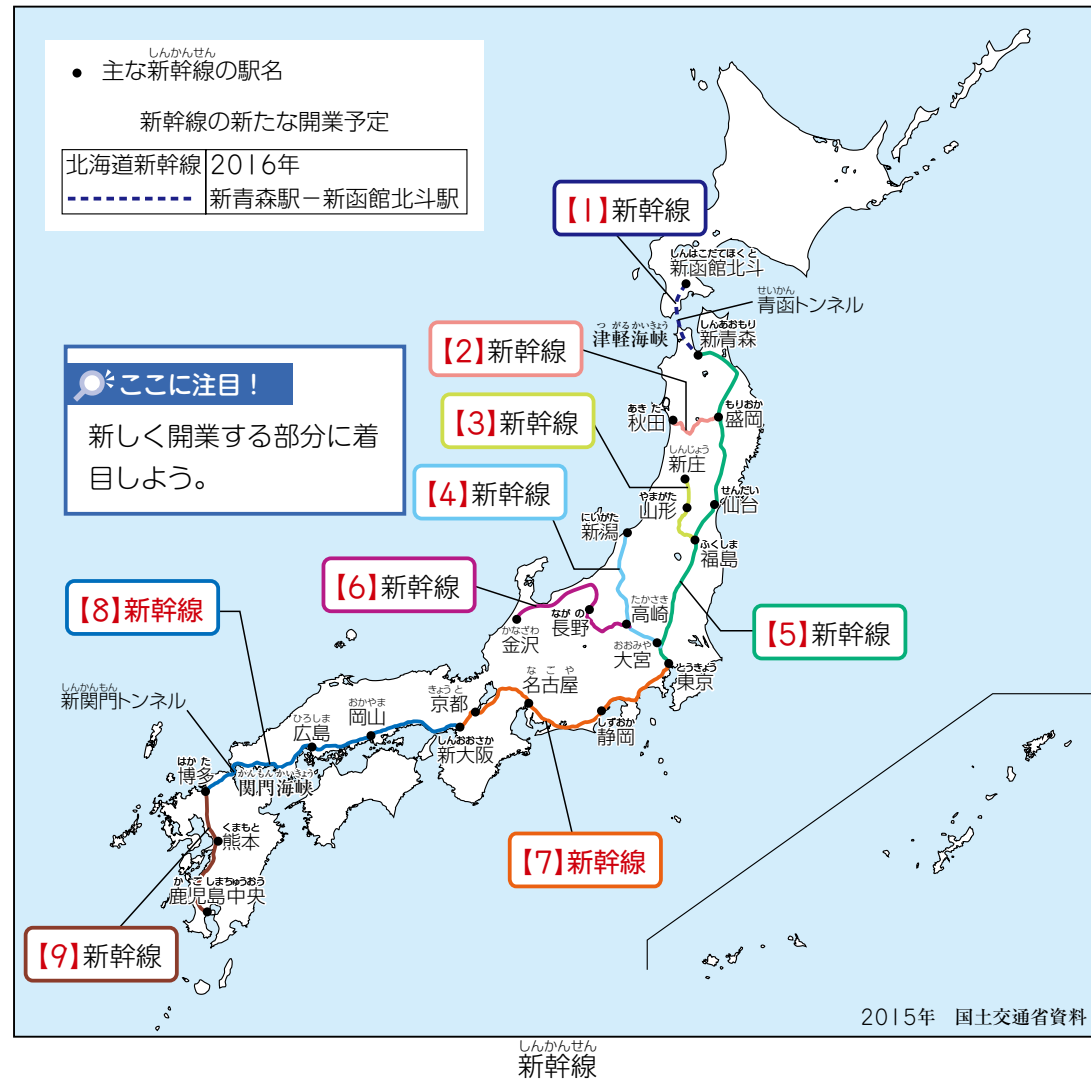
- 発電所…**福井県・福島県（原子力発電所）、青森県・秋田県（風力発電所）**
- 資源の輸入相手国…**サウジアラビア（石油）、オーストラリア（石炭）**

入試ではここが問われる！

• 発電所の分布を示した日本地図がかかげられ、何の種類の発電所を示したものが問われます。

19 交通と輸送

日本の長距離交通ちょうきょりこうつうにおいて重要な新幹線・高速道路じゅうようしんかんせんについて、路線の名前と位置いちをおさえておきましょう。また、主な貿易港・空港ぼうえきこうの位置おほを覚えましょう。



新幹線は、1960年代に【7】新幹線が開業して以来、各地に拡張してきました。現在は、【7】新幹線のほか、【8】新幹線・【4】新幹線・【5】新幹線・【6】新幹線（長野新幹線）・【3】新幹線・【2】新幹線・【9】新幹線が走っています。最近では、2015年に北陸新幹線の長野駅ー金沢駅間が開業し、2016年には北海道新幹線の新青森駅ー新函館北斗駅間が開業する予定です。今後も、現在ある新幹線の延長や、新しい新幹線の開業が続きます。



高速道路

高速道路は、1960年代に^{めいしん}名神高速道路・【10】
高速道路が開通して以来、全国に広がっていきま
した。最近では、2012年に、【10】高速道路
と並行して走る^{しんとうめい}新東名高速道路が一部の区間で開
通しました。日本では、自動車が^{かもつ}旅客輸送・貨物
^{ゆうそう}輸送ともに、^{もつと}最も^{ゆうそうりょう}輸送量が^{こうつうしゅだん}多い交通手段となっ

島と島を結ぶ橋として代表的なものには、本州四国連絡橋などがあります。
日本の貿易港として貿易額の多い港には、【13】国際空港・名古屋港・東京港などがあります。代表的な空港としては、【13】国際空港のほかに、海上に造られた関西国際空港・中部国際空港などがあります。



ほんしゅう し こくれんらくきょう
本州四国連絡橋



主な貿易港と空港

ポイント 新幹線・高速道路の主な路線をおさえよう！

- 新幹線…東海道新幹線・山陽新幹線など
- 高速道路…名神高速道路・東名高速道路・新東名高速道路など

 入試ではここが問われる！

- ・鉄道・道路などの路線しゅを示した日本地図がかかげられ、どの新幹線・高速道路を示したものが問われます。
- ・成田国際空港などの貿易港の位置を地図上から選ぶ問題が出されます。